

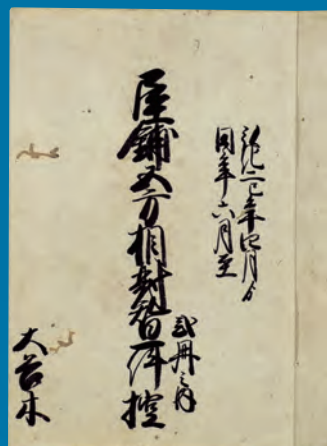
港区立郷土歴史館特別展

江戸の武家屋敷

— 政治・生活・文化の舞台 —



江戸名勝図会 虎の門



屋鋪五方相對替一件控



黒漆塗並九曜紋陣笠 (個人蔵)



仙台藩伊達家汐留上屋敷表門模型 (東京大学大学院工学系研究科建築学専攻蔵)



並九曜紋陣羽織 (個人蔵)

令和3(2021)年

4月24日(土)

)

6月27日(日)



江戸名所之内 芝赤羽根 水天宮

江戸の武家屋敷 —政治・生活・文化の舞台—

徳川家康の入府以来、江戸は発展と拡大を続け、多くの大名屋敷や旗本屋敷といった武家屋敷が立ち並ぶようになります。なかでも武家屋敷が多かったのが、現在の港区にあたる地域です。港区区域内だけを見ても、武家屋敷が多くの割合を占めており、港区の歴史を語るうえで武家屋敷は外せない要素と言えます。

本展では、武家屋敷の外観や風景の他、幕末維新期の大名屋敷で作成された日記からみる政治的動向、大名から伝わる藩

主夫妻ゆかりの品や旗本、江戸詰家臣、出入の御用商人が残した古文書にみる人びとの生活の様子、浮世絵に描かれた大名屋敷内に創建された神社と人びとを取り上げます。

港区域に存在した武家屋敷の中から数か所を事例として、建物のみならず、屋敷とかがわりを持った人びともにも焦点を当てるなど、さまざまな側面から武家屋敷を紹介します。



愛宕山から見た幕末の武家屋敷(愛宕山からの眺望 新橋方面)



夕留の仙台藩伊達家上屋敷表門(江都勝景 芝新銭坐之図)

特別展関連プログラム

講座

① 5月8日(土)

「武家屋敷と江戸の社会」

西木 浩一 氏

(東京都公文書館統括課長代理 史料編さん担当)

② 6月6日(日)

「開かれた武家屋敷の神仏」

岩淵 令治 氏

(学習院女子大学国際文化交流学部教授)

午後1時30分～午後3時 定員：各回25名(抽選) 参加費：無料

申込方法：往復はがき1枚につき1講座・1名お申込みいただけます。
往復はがきに下記の内容を明記のうえ、お送りください。

(1)参加希望日 (2)住所 (3)氏名(ふりがな) (4)電話番号

※一時保育(生後4か月～就学前、定員3名)をご希望の場合は、保育が必要なお子さんの氏名・年齢・性別を明記してください。

宛先 〒108-0071 港区白金台4-6-2 港区立郷土歴史館 講座係
締切 ①4月22日(木)必着 ②5月21日(金)必着

オンライン

古典落語で知る江戸の武家屋敷

講師：鈴木舎馬るこ(落語協会真打)

江戸時代に生まれた古典落語の中で「武家屋敷」はどう描かれているのでしょうか?若手落語家によるミニ講座の一席をオンライン配信。ホームページからお楽しみいただけます。

ギャラリー展

港区文化財めぐりマップ ～春のおさんぽガイド～

リニューアルした「港区文化財めぐりマップ」の全10コースをご案内。さらに、特別展にちなみ、区内にあった武家屋敷跡地の今の姿も一部ご紹介いたします。港区の街中に今も息づく歴史探しにでかけましょう。

武家屋敷クイズラリー

会期中、常設展セット券での観覧者にクイズラリー用紙を配布します。武家屋敷を巡るクイズに答えた参加者全員に記念品を進呈いたします。

観覧料

特別展のみ 大人 400円(320円) 小・中・高校生 200円(160円)
常設展セット券 大人 600円(480円) 小・中・高校生 200円(160円)

※()内は10名以上の団体料金

※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料(証明ができるものをご持参ください)

※5月5日(水・祝)は港区民無料公開日(港区内在住の証明ができるものをご持参ください)

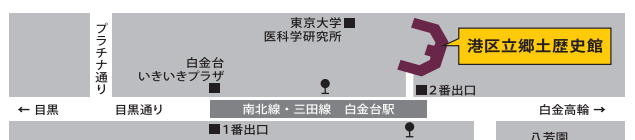
開館時間 午前9時～午後5時(土曜日のみ午後8時まで)

※入館受付は閉館の30分前まで

会期中休館日 5月20日(木)・6月17日(木)

港区立郷土歴史館

〒108-0071 港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅 2番出口 徒歩1分
●都営バス・東急バス 白金台駅前停留所 徒歩1分
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、混雑時は入場制限を行う場合があります。
また、今後の状況により会期等が変更となる場合があります。ホームページ等にて最新情報をご確認ください。